

# 令和4年度 第6回入退院時情報共有・連携ルール作業部会次第

日時：令和4年9月15日(木)

文書開催

## 安城市看取り体制の目指す姿

「本人が望む場所で、自分らしく最期まで今を生きる」

### 1. フロー修正案（資料1）

- 1) 各職種・施設の役割を赤字の担当者及び部署にて右端の空白の部分に追加する  
(提出済みの所は内容を確認し、修正があれば赤字で記載の事) 9月末までに提出
  - 2) フロー内に記載されている表現が公的に耐えうるものなのかを各部会で考え、10月の作業部会で報告。
  - 3) 本人・家族は病院部会が担当し、かかりつけ医は事務局で担当する。  
\*病院部会はサルビー見守りネットなどを活用し、情報共有・分担しながらまとめて頂く。
- 1)～3) についてまとめたものを9月末までにデータを事務局へメール送信

### 2. 手順書に入れる項目について（資料2）

- 1) 担当メンバーについては意見がなかったため資料2の案で決定した。  
メンバー間で今後まとめる内容を考えて頂く。  
(実際の作業に入るのは12月ごろを予定しているため、その間に内容を各自考えておく)

### 3. 現在使用している様式の修正について

#### 1) 現在使用している様式の提出

入院時情報用紙、(ケアマネージャー) 訪問リハサマリー (訪問リハ)、訪問看護サマリー (訪問看護)、退院時共同指導料2 (病院)、介護支援等連携指導料 (病院)、退院サマリー (病院) の様式を部会及び病院代表者は事務局まで提出の事 (9月12日〆切)

\*個人情報が含まれない形式で提出 (データで提出が困難な場合は文書をスキャンして、PDFに変換しメール送信)

#### 2) 様式に対する意見

病院・在宅両者のひな型を事務局より作業部会メンバーにメール送信する

(9月15日までに)

- 病院側は入院時情報提供用紙、訪問リハサマリー、訪問看護サマリーについて

入院時に欲しい情報が書かれているかをチェックして、不足している内容を赤字で記載。文書をスキャナーして事務局へメール送信。(9月30日〆切)

- 在宅側は退院時共同指導料2、退院サマリー（看護、リハ、ケアマネ用）について退院後欲しい情報が書かれているかをチェックして、不足している内容を赤字で記載。文書をスキャナーして事務局へメール送信。(9月30日〆切)

#### 4. 事務連絡

10月の作業部会では上記課題について意見交換をする予定。

サルビー見守りネットを活用し、プロジェクト内で意見交換をできる限り行って頂く。

#### \* 提出期限一覧

項目	提出期限
①フローの役割について文章作成	9月30日
②フローの文章校正	10月の作業部会時に報告
③本人・家族の役割（病院）	9月30日
③様式の提出（ひな形） PDFにて提出	9月12日
④様式に対する意見 PDFにて提出	9月30日

次回開催日 令和4年10月20日(木)午後3時15分～社会福祉会館3階会議室